

最新刊のご案内

新版 チームワークの心理学

持続可能性の高い集団づくりをめざして

山口裕幸著

四六判・232頁・定価2090円

本書は、チームワーク研究をやさしく解説した好評書の改訂版です。初版を基に、重要な研究成果や新しい研究テーマを加え改訂しました。組織の中で率直に意見を述べ合うことのできる心理的安全性に関する研究や、コロナ禍を経て大きく変わった組織コミュニケーションのあり方を踏まえた内容へと加筆・修正しています。優れたチームワークを育み、それを発揮するヒントともなる一冊です。

主要目次 チームワークを心理学的に研究することの意味 チームワークを可視化する——測定への挑戦
チームワーク発達論——チームワークが生まれるメカニズム チームワークの効果性——チーム・プロセスへの影響 優れたチームワークを育むには チームワークの社会心理学的研究のこれから

生理心理学 第3版

脳のはたらきから見た心の世界

岡田 隆・廣中直行・宮森孝史・岡村陽子著

四六判・280頁・2色刷・定価2640円

本書は、初学者にわかりやすいと定評ある教科書の改訂版です。改訂に際しては、旧版の内容を踏襲しつつ、新たな著者も加わって新しい知見をふんだんに盛り込み、より明解な説明となるように文章と図版を見直しました。臨床現場との関連も含めて論じられているため神経心理学の重要事項も多く含まれており、公認心理師カリキュラムの「神経・生理心理学」にも対応した内容になっています。

主要目次 生理心理学への招待 脳の構造 脳の信号 脳と知覚 脳と記憶 脳と学習 脳と情動 脳と動機づけ 脳と睡眠 脳と意識 発達と脳 神経心理学 心の病気と脳

教育と学習の心理学

生田淳一・松尾 剛編

A5判・272頁・2色刷・定価2860円

本書は、教育と学習に関わる心理学の教科書です。前半では学習を支える基礎的な内容を、後半では教育につながる応用的な内容を、丁寧に解説しています。また、章ごとに挿入されるコラムでは、教育と学習のつながりや教育実践が展開していく様子が実感できるよう、現実の教育場面に即した話題を取り上げています。はじめて学ぶ方から心理・教育職志望の方まで、おすすめの一冊です。

主要目次 条件づけ 行動主義的学習論からの発展へ向けて——多様な視点からとらえた学習 記憶 言語獲得 思考 メタ認知と学習方略 動機づけ 教育評価 授業・学級 教育現場における心理的援助

ポテンシャル健康・医療心理学

依田麻子編著／大石・狩野・北村・河野・松浦著

A5判・272頁・2色刷・定価2860円

気候変動、パンデミック、人口構造の変化など、私たちはさまざまな課題に向き合っています。心身共に健やかな生活を送るには、健康・医療領域における心理学の知識や技術による貢献が、より一層求められると言えるでしょう。本書ではそのような健康・医療心理学の内容を、気鋭の著者陣が平易に解説します。公認心理師カリキュラムに対応しているため、心理職を目指す方にもおすすめです。

主要目次 健康とストレスの基礎 ストレスと心身の問題 さまざまな保健活動と心理支援 自殺予防活動 医療場面における法律・制度・倫理 医療領域における活動——総論 精神科——小児・思春期 精神科における成人期・高齢期の医療と心理的支援 心療内科 産科・小児科・母子保健 脳神経内科とりハビリテーション 医療観察法指定医療機関 災害時に必要な心理支援